



完成まで気を抜かず
東北道菅生SIC舗装現
場で佐藤渡辺の石井社長
佐藤渡辺の石井直孝社長は10
日、NEXCO東日本東北支社発
注の「東北自動車道 菅生スマー

トIC舗装工事」の現場で、安全
パトロールを行った。写真。石井
社長のほか、原田秀一顧問、東北
支店の佐藤透支店長、杉浦和弘工
事部長、宮城営業所の吉田正勝所
長が参加した。

パトロールは、建設業年度末労
働災害防止強調月間の取り組みの
一環として、経営トップによる労
働者の健康の確保と快適な職場環
境の形成を目的に、進捗状況と安
全衛生管理活動を確認した。

当日の現場では、25日午後3時
の供用開始に向け、区画線設置や
PAの半たわみ性舗装など最後の
追い込み作業を行っていた。

石井社長は講評で「作業の基本
ルールを確実に守り、実行してい
くこと。忙しい時ほど、現場全体
を冷静に監視できる人が必要だ。
供用開始に向けて最後の追い込み
だが、工事完成まで気を抜かずに
無事故で完成させてほしい」と呼
び掛けた。

